

柿情報 No.1

JA 中野市園芸課

本年度も柿の収穫時期が近づいてきました。

収穫後の剥皮時期に間に合うように加工作業場の清掃・加工設備の洗浄など準備を進めてください。また、生産量調査のためアンケートにご協力ください。

1. 市田柿の生育状況

● 市田柿の果実肥大調査結果（南信試験場）

表 市田柿の果実肥大調査結果(2017年)

品種	市田柿							
	横 径				縦 径			
月日	本年	平年比	前年	平年	本年	平年比	前年	平年
7/1	20.7	94	24.6	22.0	19.7	97	22.7	20.3
7/15	28.9	97	32.4	29.9	27.4	101	28.7	27.1
8/1	39.2	101	41.0	38.8	37.7	105	38.0	36.0
8/15	47.1	104	46.5	45.2	46.3	109	43.1	42.6
9/1	52.6	105	51.3	50.2	50.6	106	47.0	47.8
9/15	55.5	105	53.6	52.9	54.1	107	49.4	50.7
10/1			60.1	57.8			57.0	55.9
10/15			62.6	61.5			58.3	59.1
11/1			63.6	62.9			60.7	60.4

単位: mm(平年比は%)

平年値は1998～2012年の平均値

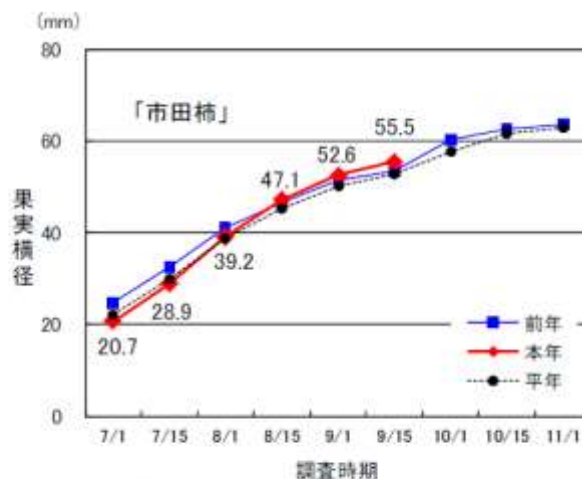


図 市田柿果実径の経時的変化(2017年)

中野市の生育状況

- ・生育については開花の前後などあったが、現状はほぼ平年並みである。
- ・果実品質については、平年に比べて果実が大きい。
7～8月の降雨の影響により、水膨れ状に肥大したとみられる。(水分含量が多い)
- ・9月下旬からの気温低下により果頂部の着色が進んでいる。

● 注意事項

1. 気温低下により果頂部の着色が進んでいる状況だが、糖度や硬度を確認して適期収穫を徹底してください。(各園地の収穫期については担当技術員にご相談ください)
2. 水分を多く含んだ柿の割合が多いことが予想されます。果実内部からの水分による多湿でカビの発生が心配されますので、連の間隔を広くする(20cm以上)・扇風機で空気を攪拌するなど、対策が講じられるよう準備してください。
3. 収穫直前の高温により一気に熟度が進んだり、熟れ柿が発生することがありますので、今後の気象状況を注視してください。

裏面に干場準備の確認要項を記載

2. 原料柿の生産量調査 下記のアンケートにご協力ください。

原料柿の生産量調査アンケート(H29)

地区	氏名		
市田柿	面積:	a	生産量: 約 kg(10aあたり 2.5t～3.0t)
平核無	面積:	a	生産量: 約 kg(10aあたり 2.4t～3.0t)

10月13日(金)までに事業所総務経済係 ⇒ 園芸課 佐藤拓矢まで

干柿 事前準備確認要項

清掃の有無で、雑菌の量は劇的に変わることが証明されています。

作業場の清掃は必ず実施しましょう。

また、清掃後でも、しばらくすると雑菌量は増加していきますので、
加工の作業前・作業後など定期的な清掃を実施してください。

作業場とは、皮を剥く場所、干し場、くん蒸庫など加工に関わる全ての場所です。

10月20日頃までには干場の準備を終わらせましょう！！

1. 作業場の清掃

- ① 干し柿加工に関係のないものは、全て別の場所に移動する . . . ☐
- ② 作業場のほこり・ゴミなどを清掃する . . . ☐
- ③ 使用するパイプは、全て濡れ雑巾で拭き掃除を行なう . . . ☐
- ④ 地面は、まずビニール等を敷き、その上にきれいなシートを敷く . . . ☐
- ⑤ ビニール等の修復・排水対策は万全か、サビはないか . . . ☐

2. 器具・機械の準備

- ① 柿のれんを洗浄する . . . ☐
- ② 扇風機・エアコン・柿もみ機の清掃、整備・試運転する . . . ☐
- ③ 使用する器具・機械に破損箇所などないか確認する . . . ☐
- ④ その他、使用する器具は一通り洗浄する . . . ☐
- ⑤ 温度計・湿度計・バネ秤を設置する . . . ☐

3. その他

- ① 使用コンテナの洗浄 . . . ☐
- ② 動物・ペットが侵入できないよう、明確に仕切られているか . . . ☐